

日本（教科書）

書き下し・現代語訳（上野訳）

偶 因 狂 疾 成 殊 類

偶 狂 疾 に 因 り て 殊 類 と 成 る

偶然の出来事から、精神を病んで獣となってしまった

災 患 相 仍 不 可 逃

災 患 相 仍 り て 逃 が る べ か ら ず

災難が重なって（不幸な運命から）逃れることができない

今 日 爪 牙 誰 敢 敵

今 日 の 爪 牙 誰 か 敢 て 敵 せ ん

（虎の身となった）今日では誰がこの鋭い爪や牙に敵として向かってくるだろうか

当 時 声 跡 共 相 高

当 時 の 声 跡 共 に 相 高 し

（思えば）昔は君も私も、互いに秀才として評判が高かった

我 為 異 物 蓬 茅 下

我 は 異 物 と 為 る 蓬 茅 の 下

今の私は獣となって、雑草の中で暮らす身である

君 已 乘 輶 氣 勢 豪

君 は 已 に 輶 に 乘 り て 氣 勢 豪 な り

君はもはや（立派に出世して）車に乗るような地位に上り、気力が盛んである

此 夕 溪 山 对 明 月

此 の 夕 べ 溪 山 明 月 に 対 し て

この暮れの下、山や谷を照らす明月に向き合って

不 成 長 嘯 但 成 嗥

長 嘯 を 成 さ ず し て 但 だ 嗥 を 成 す

（自分の胸の中の悲しみを）詩に歌おうとしても、それは歌にならず、ただ虎の叫び声にしかならない

簡体字（中国の正字）

偶 因 狂 疾 成 殊 类

灾 患 相 仍 不 可 逃

今 日 爪 牙 谁 敢 敌

当 时 声 迹 共 相 高

我 为 异 物 蓬 茅 下

君 已 乘 輶 气 势 豪

此 夕 溪 山 对 明 月

不 成 长 啸 但 成 嗥

繁体字（简体字以前の漢字）

偶 因 狂 疾 成 殊 類

災 患 相 仍 不 可 逃

今 日 爪 牙 誰 敢 敵

當 時 聲 跡 共 相 高

我 為 異 物 蓬 茅 下

君 已 乘 輶 氣 勢 豪

此 夕 溪 山 對 明 月

不 成 長 嘯 但 成 嗥

拼音（中国式ローマ字）

ǒu yīn kuáng jí chéng shū lèi

zāi huàn xiāng réng bù kě táo

jīn rì zhǎo yá shéi gǎn dí

dāng shí shēng jì gòng xiāng gāo

wǒ wéi yì wù péng máo xià

jūn yǐ chéng yáo qì shì háo

cǐ xī shān duì míng yuè

Bù Chéng Cháng Xiào Dàn Chéng Háo

※口内の漢字は中国の漢字。繁体字は現在も台湾等で使われている。

※中国の漢字の読み仮名にあたる。

偶	偶然、たまたま
因	①原因、「事出有因」事が起こるのは原因がある。「因果」原因と結果。②……のため、……という原因のため：口頭語の〔为〕に同。③原因する。
狂	①精神障害(①)。「狂人①」精神障害者。↓〔迷ミ〕ひどく(く) 激し(し)く〔狂言 yan〕〔狂hua〕でたらめ。〔狂喜 x i〕狂喜(する)〔狂吹 chu i〕(風が)ひどく吹く。〔水流得狂〕水の流(れ)が激(し)い。
疾	(1)病、病氣。(2)苦しみ。(3)憎む。
成	〔成〕+目的語の形で「…になる、…となる」。
殊类	×異類。
灾患	災害
相	①互(に)に、ともに。〔互ミ相互(に)〕〔相好的〕親しい友だち。〔相思(互)に〕慕(い)あう。〔相持不下〕互(に)に譲(り)あつて譲(ら)ない。双方(に)らみあ(う)。「不相上下」大した差はない。似たりよつたり。〔情意相投〕意気投合する。〔相主〕かかわりあ(う)。「言行相符」言行が一致する。
仍	〔副詞〕〈書〉依然として、いまなお、やはり、相変わらず。
不可	①……することができない。不可能だ。↓〔不可多得〕②……してはいけない。……するを許さない。↓〔不可倒放〕
逃	①逃げ去る。〔潜 qian〕逃(ひ)そかに逃(け)る。②避ける。逃(げ)隠(れ)る。
今日	(1)きょう、本日。(2)今日(こんにち)、現在。
爪牙	①禽獣の爪や牙、武勇の臣に例える。②〔傭〕手下、悪党の手先。
谁	〔疑問代詞〕(1)だれ、どなた。(2)〔不定の人をさす〕だれか。
敢	〔助動詞〕(1)あえて(思い切つて、大胆に)…する、…する勇氣がある。〔副詞〕〈方〉恐らく、たぶん、ことによるともちや…ではあるまい。
敌	(1)敵。(2)敵。(3)敵対する、対抗する、抵抗する、防ぎ止める。(4)対等である、匹敵する。
当时	当時、そのとき、そのころ。
声	(1)声、音、音、物音。(2)〔書詞〕音程を出す回数。(3)声を出す、言明する、公に述べる。(4)各戸訃判【注意】声、は日本語の「声」よりも使用範囲が広く音全体をさすことができる。
迹	(1)跡、痕跡。(2)(先人の残した)遺跡、遺物、現存する過去の事物。(3)行動、態度。
共	(1)共通の、共有の。(2)共にする。(3)〔副詞〕共に、いっしょに。〔共相〕gongxiang × 共通の姿、共通の点。
高	(1)(高さが)高い。(2)高い。(4)(品質・能力・程度などが一般よりも)すぐれている、一定の水準を超えている。(5)(等級が)高い。
我	〔人称代詞〕(1)話し手が自分のことをさす「私、ぼく、おれ」。(2)わが、うちの、当。
为	〔为〕(1)なす、する、行(う)。(2)…とする、…とみなす。(3)(変化して)…になる、…に変わる。(4)…である。(5)(…よりも)…だ。【2】〔介詞〕〈書〉れる、られる、…される。
异物	(1)〈医〉異物。(2)〈書〉死骸、幽霊。(3)〈書〉珍しい物。

蓬 (1)〈種〉ヨモギ、イカリヨモギ。(2)ほろほろたる、乱れている。(3)〔量詞〕枝葉のよく茂った草花などを数える。

茅 (1)〈種〉チガヤ。【補足】日茅báimáo、しも。

下 方位詞、下、下の方。

君 ①君主、皇帝、国王。②×諸侯、卿大夫などの称号。③×子が父を称していう。④×人に対する尊称。⑤×あなた、妻が夫を称する場合も用いられる。

已 (1)やむ、終わる、停止する。〔副詞〕すでに、もはや。(3)〈書〉その後、しばらくすると。(4)〈書〉あまりにも。

乘 (1)乗る。(2)〔介詞〕…に乗じて、…につけこんで、…を利用して。

轺 古代の官吏兼用の軽馬車。【轺車】〈古〉軽便な車の一種。

氣勢 (人)や事物の表面に表れた勢い、力、氣勢。

豪 (1)才能や力量が人並みすぐれた人。(2)太く腹で小事にたわらないう、豪快である。(3)言と権勢があること。(4)権量もある。

此 (1)〔反義〕彼(ǐ)これ、この。(2)このとき、こゝ。【注意】此、は書き言葉または改まった言ひ方。(3)このものである。

夕 (1)〔反義〕朝(zhāo)夕ぐ、夕方。(2)夜。

溪 (古くはqí)谷川、(広く)小川。

山 (1)山。

對 1…に当たる、…に対する、…対…である。2〔対蹠の形で〕…に回ける、…に攻する、3名を呼ぶ、くつごける、4適合する、ひらたりする、5照らし合わせる、突き合わせる、調整する。8量詞：二つでひとつ組のもの。9介詞：…に(向かって)、…に(対して)、…についで。

明 【1】(1)〔反義〕暗(àn)明る、明るく輝く。(2)明らかである、明白である。(3)せひせりせきる、明らかにする。(4)わかる、わかまえる。(5)〔反義〕暗(àn)おき出しである、あからさまである、あけつひろけである。(6)目まじり、目が利く、洞察力がある。(7)視覚。(8)公明正大である、心じやまじらうところがない。(9)〔副詞〕だしかに、はっきり。【2】明けての(年、日)、明る(年、日)。【3】(1)〈五〉明(みん)【補足】1368-1644年、朱元璋が建てた国。

月 (1)〈天体の〉月、月球。【補足】量選は、月景yuèliang、という。(2)〈時間の単位〉月。(3)〈曆の上の月順を表す〉月。(4)毎月、月、月、月。(5)月、の形をしたまるい。

不成 (1)いけない、だめだ、役に立たない。(2)〔助詞〕…とても言うのがまさか…ではあるまい。

长啸 ①大声で叫ぶ。②口をきほめて声を出す、うそろく。

但 (1)〔副詞〕ただ、だけ、ばかり。【補足】書き言葉で用いられる。(2)〔接続詞〕…(だ)が、しかし、ただし、ところが。【補足】話し言葉では量選、但、を用いる。

成 1成し遂げる、成就(する)、成果。2〔成+目的語の形で〕…になる、…となる。3(承諾)よろしい。4〔動詞+(得、不、十)成の形で〕完成する、仕上がる、…にする、…となる。5量詞：1割、10分の1。

嗥 ①野獣のほえる声。②泣き叫ぶ。

【補足】

不 1副詞：(単独で用いる)いへ、いへ、いや。2副詞：(動詞、形容詞などの否定)…しない、…ではない。3助詞：動詞と補語の間に用い、不可能を表す。(反義)得(é)